

令和5年1月

一般社団法人 日本病院会

会員病院 各位

一般社団法人 日本病院会

厚生労働省
医師の働き方改革に関するトップマネジメント研修
令和4年度 第2回医療専門職支援人材活用セミナー
開催について

貴院におかれましては益々ご清栄のことと拝察申しあげます。

日頃より、日本病院会の事業には何かとご理解・ご協力を賜りまして、厚くお礼申しあげます。

医師の働き方改革に関し、以下の通り研修会が開催されますのでお知らせいたします。
2024年度からの制度施行に向けてご活用いただければ幸いです。

記

・【1～3月】トップマネジメント研修のご案内

申込サイト URL : <https://hospital-topmanagement-seminar-r4.jp>

<開催スケジュール>

【1月】

1月24日（火）社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院（京都府）

1月25日（水）医療法人徳洲会 鹿児島徳洲会病院（鹿児島県）

【2月】

2月1日（水）独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター（福岡県）

2月2日（木）社会医療法人 岡本病院（財団） 京都岡本記念病院（京都府）

2月7日（火）山口県立総合医療センター（山口県）

2月9日（木）秋田大学医学部附属病院（秋田県）

2月16日（木）社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院（静岡県）

2月17日（金）藤田医科大学病院（愛知県）

2月21日（火）島根県立中央病院（島根県）

2月22日（水）医療法人社団 順洋会 武蔵野総合クリニック（東京都）

2月28日（火）医療法人玉昌会 加治木温泉病院（鹿児島県）

【3月】

3月1日（水）地方独立行政法人 新小山市民病院（栃木県）

3月3日（金）公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院（宮城県）

・医師の働き方改革に関する「令和4年度第2回医療専門職支援人材活用セミナー」

<https://jinzai-seminar-r4.jp>

【2023年】

2月6日（木） 13:30～15:15

【開催方法】

全回 Zoom によるオンライン開催

【対象】

- 病院長、看護部長、事務長
- 看護補助者・医師事務作業補助者の部門責任者
- 医療機関の採用責任者・担当者
- 医療機関の人事責任者・担当者 等

以上

令和4年度 第2回

医療専門職支援人材

活用セミナー

医療専門職支援人材の
確保・定着に向けて

オンライン開催！

参加費
無料

働き方改革の推進や医療の質の向上のため、医師・看護師等の医療専門職から看護補助者や医師事務作業補助者のような医療専門職支援人材（以下、支援人材）へのタスク・シフティングが重要とされています。

しかしながら、少子高齢化による人手不足などを背景に、必要な数の支援人材を確保することには課題があるのが現状です。

仮に確保できた場合でも、人材が定着しない、採用後の評価や育成をどうしたらよいか分からない、また、採用活動が常態化・マンネリ化してしまっている医療機関

の管理者の方や現場責任者の方も多いのではないのでしょうか。

そこで**本セミナーでは支援人材の確保・定着に向けた取り組みやその背景について実際の事例を交えながらご紹介**します。本セミナーにご参加いただき、支援人材の確保・定着に成功している医療機関の実際の取り組みや、管理者としての支援人材に対する考え方をすることで、自院での今後の取り組みをより効果的なものとし、支援人材の定着に繋げていただければと存じます。

日時

2023

2

6

(月)

13:30~15:15
(予定)

会場

オンライン(ウェビナー)

定員

250名程度(先着順)

参加費

無料

申込締切

2023年2月2日(木)
12:00

※定数になり次第、受付終了いたします

対象

- 病院長 ● 事務長 ● 看護部長
- 看護補助者・医師事務作業補助者の部門責任者
- 医療機関の採用責任者・担当者
- 医療機関の人事責任者・担当者 等

参加申し込みはこちら

<https://jinzai-seminar-r4.jp>



医療専門職支援人材 活用セミナー

医療専門職支援人材の確保・定着に向けて

プログラム

① 医療専門職支援人材の有効活用に向けて ～ダイバーシティ・マネジメントの重要性～ 15分

医療専門職支援人材を採用したのちに当該職種の有効活用と定着に向けて重要なことは、ダイバーシティ・マネジメントの実践にあると考える。育ってきた環境が異なる多職種をなるべくサイロ化させずに、職種・職位による権威勾配なども和らげていく心理的な環境整備が大切である。「タスク・シフト／シェア」を他職種への丸投げと考えずに、相互に価値観を共有できる多職種協働 (Interprofessional Work) へとつなげていきたい。

講師：医療専門職支援人材確保・定着事業 企画検討委員長 小林 利彦 様

② 職員の成長を後押しするための「仕組み」づくり 25分

委員会活動や病院機能評価を活用した質改善活動に多くの職員を参加させる「全員参加」と、常に“あるべき姿”を意識した「目標管理」を通じて職員の成長を後押しする本院の取り組みを紹介する。

講師：医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター 院長 藤岡 丞 様

③ 看護補助者の採用・勤務継続を目指した取り組み 20分

看護補助者の入職直後の離職を防止に向けた、入職前のイメージギャップの解消と入職直後の丁寧なフォローアップが重要である。当社で実施している、入職前の面接や入職後の派遣先病院との連携に関する取り組みについて紹介する。

講師：株式会社獨協スタッフサービス 顧問 佐山 静江 様

④ 医師事務作業補助者の確保・定着に関する取り組みについて 20分

院内に医療秘書室を設置しリーダー・サブリーダー制を導入した。その活動一貫として、全ての診療科を対象とした医療秘書ワーキンググループを定期的で開催しており、具体的な取組内容の現状と課題を紹介する。

講師：大分県立病院 副院長兼医療秘書室長 宇都宮 徹 様
医療秘書室 主事 狩生 圭介 様

⑤ 登壇者による質疑応答 20分

申込方法

申込専用サイトより、参加申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。申込みの締め切りは**2023年2月2日(木) 12:00**となります。本セミナーでは、**参加申込フォームにて事前に皆様からの質問を受け付けております**。なお、いただいた全ての質問にはお答えできない場合がございますのでご了承下さい。

申込受付後、本セミナーに参加するためのアクセス方法を、参加申込み時に登録されたメールアドレス宛にお送りしますのでご確認ください。

参加申込URL



<https://jinzai-seminar-r4.jp>

ご不明点等は、下記の「お問合せ先」までご連絡願います。

※本セミナーではリモート会議アプリ「ZOOM」を使用します。「ZOOM」の使用方法につきましては申し込みサイトにて詳しく記載しております。
※事務局業務は、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社が厚生労働省の委託を受けて実施しております。
※申込みの際にご記入いただいた個人情報は事務局にて厳重に管理し、本事業以外での目的では使用いたしません。

お問い合わせ先

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 厚生労働省委託事業実施機関

医療専門職支援人材活用セミナー事務局

担当 横地・山崎

E-Mail jinzai_seminar@tohatsu.co.jp